

●はじめに

日頃から格別のお引き立てを賜りまして厚く御礼申し上げます。
このドキュメントには、DataNature Smart の動作環境、追加された機能、変更点、注意点を記載していますのでご一読ください。

●商標

記載の商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

システムの稼動条件

■管理ツール

●OS

Windows Server 2016 ※
Windows Server 2012 R2 ※
Windows Server 2012 ※
Windows Server 2008 R2(SP1 以上)
Windows Server 2008(SP2 以上)

※：ETL 機能オプションは未対応です。

●メモリ

推奨 4GB 以上(最低 2GB 以上)

●HD 容量

1GB 以上の空き容量(インストール時)

●ディスプレイ

1024×768 ドット以上

●必要なソフトウェア

Microsoft .NET Framework 4.5 (SP1 以上)
ETL オプションを使用する場合は、Microsoft .NET Framework 3.5(SP1 以上)が必要です。
パスワード付きで Excel ファイル出力する場合は、Microsoft Excel (2007 以上)が必要です。

●ODBC ドライバ (動作確認済み)

Oracle9i(x86、x64)
Oracle11g(x86、x64)
Oracle12c(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2005(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2008(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2012(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2014(x86、x64)
IBM DB2 V8.2(x86、x64)
IBM DB2 V9.7(x86、x64)
IBM DB2 V10.5(x86、x64)
Microsoft Access 2003(x86、x64)
Microsoft Access 2007(x86、x64)
Microsoft Access 2010 (x86、x64)
Microsoft Access 2013 (x86、x64)

●ODBC ドライバ (接続確認済み)

Oracle 10g(x86、 x64)
IBM DB2 V10.1(x86、 x64)
PostgreSQL 9.2(x86)
AS400(x86)
SQL Anywhere 12(x86)
SQL Anywhere 16(x86,x64)

●Native ドライバ (動作確認済み)

Oracle 11g(x86、 x64)
Oracle 12c(x86、 x64)
Microsoft SQL Server 2012(x86、 x64)
Microsoft SQL Server 2014(x86、 x64)
IBM DB2 V9.7(x86、 x64)
IBM DB2 V10.5(x86、 x64)

■クライアントツール

●OS

Windows10 ※1
Windows 8.1 ※1
Windows 8 ※1
Windows 7(SP1 以上)

※1：タッチパネルでの操作には非対応です。

●メモリ

推奨 4GB 以上(最低 2GB 以上)

●HD 容量

1GB 以上の空き容量(インストール時)

●ディスプレイ

1024×768 ドット以上

●必要なソフトウェア

Microsoft .NET Framework 4.5 (SP1 以上)

■Web レポート (オプション)

●OS

Windows Server 2016
Windows Server 2012 R2
Windows Server 2012
Windows Server 2008 R2 (SP1 以上)
Windows Server 2008 (SP2 以上)

●必要なソフトウェア

Microsoft .NET Framework 4.5 (SP1 以上)
Microsoft Internet Information Service (IIS) 6.0 以上

●動作確認済みの PC ブラウザ

Edge(20.1240.16384.0)
Internet Explorer 9 (9.0.8112.16421)
Internet Explorer 10 (10.0.9200.17267)
Internet Explorer 11 (11.0.9600.17691)

※ご注意

マイクロソフト社の Internet Explorer サポートポリシー変更に伴い、Web レポートの動作環境も下記のように変更させていただきます。

Windows Server 2008 SP2	Internet Explorer 9
Windows 7 SP1	Internet Explorer 11
Windows Server 2008 R2 SP1	Internet Explorer 11
Windows 8.1	Internet Explorer 11
Windows Server 2012	Internet Explorer 10
Windows Server 2012 R2	Internet Explorer 11

詳細はマイクロソフト社の Web サイトをご参照ください。
<https://www.microsoft.com/ja-jp/windows/lifecycle/iesupport/>

Firefox (36.0.4)
 Chrome (41.0.2272.101 m)

●動作確認済みのモバイルデバイス
 iOS (8.1(12B410))

4.0.1 で追加された機能・変更点・注意点

■管理ツール

不具合対応

●データ抽出設定

- ・テーブル名が不定となる不具合に対応しました。(Step4 で条件設定し且つ別名設定していないとき)
- ・ver.3 のバックアップファイルを読み込み、データ抽出設定のジョブを実行するとエラーとなる不具合に対応しました。(DataNature/E ver3.2 からボタン名称をインポートした ver.3)
- ・データソースの管理でネイティブドライバーが選択できない不具合に対応しました。

●データ加工設定

- ・データ加工の列の設定修正で計算式を変更しようとする例外となる不具合に対応しました。
- ・加工条件ファイル保存を実行すると置換文字列のリストがクリアされてしまう不具合に対応しました。

●ファイル統合設定

- ・新規追加項目を含めて自動登録すると、項目ペア登録ができなくなる不具合に対応しました。

●スケジュール運用設定

- ・スケジュール運用のプロパティで、削除されたジョブが設定された状態で[詳細設定]をクリックすると例外となる不具合に対応しました。
- ・スケジュール運用設定のジョブ実行でリトライが指定されているジョブがエラーとなった場合、一つ前のジョブからリトライされる不具合に対応しました。

●テーブルフィルター

- ・テスト実行時の出力ファイル名が「〇〇_データフィルター」となる不具合に対応しました。データフィルターと共に「〇〇_フィルター」に変更しました。

●その他

- ・ver.3 がインストールされている環境に ver4 をインストールすると、イベントログにソース名の重複エラーが出力される事象に対応しました。
- ・ネットワーク障害が発生した場合、クライアントからの接続を受け付けなくなる不具合に対応しました。

■クライアントツール

不具合対応

●グラフ

- ・ディスプレイの文字サイズが標準(100%)以外の場合、グラフのデザイン設定の表示が崩れる不具合に対応しました。

●その他

- ・ソースデータとして変数を使用した抽出条件ファイル(ecox)を指定し、サーバーで抽出処理した場合にエラーとなる不具合に対応しました。(Step4 で日付条件設定とカラム選択による直接入力混在のとき)

■Web レポート

不具合対応

- ・ver.3 のバックアップファイルを読み込み、Web レポートのプロパティで設定を変更しようとする例外となる不具合に対応しました。